

## 国際保健規則に基づく我が国連絡窓口の平成 28 年度の活動内容について

### 1. WHO との間の情報共有

WHO のイベント発生情報ウェブサイト (EIS: Event Information Site) に掲載された情報については随時国内関係者に伝達。

平成 28 年度においては、7 月に関西空港利用者及び従業員における麻疹の発生について、日本から WHO に対して報告を行い、EIS 上にて各国にも共有がなされた。

### 2. 他の IHR 参加国連絡窓口 (NFP) との間の個別情報交換

他国の NFP との間で、結核、麻疹、ジカ熱等の感染症患者の国際渡航等に関する情報交換を実施。

### 3. 訓練への参加

毎年 WPRO が加盟国の連絡窓口 (NFP) を対象として行っている IHR コミュニケーション訓練 (IHR Crystal Exercise) に今年も参加。今年度は、平成 28 年 12 月 9 日に開催され、WPRO 内の仮想国において未知の感染症が発生し、仮想国で感染した者が各国内に入国したとのシナリオの下、WHO との連絡調整や WHO への IHR 通報を行う訓練が行われた。